



## 第 13 号

発行日 平成 28 年 8 月 29 日

発行 関屋小学校地区コミュニティ協議会

編集 同広報部会

協力 新潟市立関屋中学校

同校地域教育コーディネーター

新潟市関屋地区公民館

# せきやの灯

ここに—この人

1 年生と自転車を持たない 2 年生は、グラウンドに書いた横断歩道で、正しく安全に横断歩道などを渡る練習をしました。

**正しく渡りましょう**  
**横断歩道**

まず、お迎えした松波交番の所長さん、新潟市の安心安全係の皆さんから分かりやすく適切なご指導をいただきました。その後、ボランティアの皆さんのご協力を得て活動が始まりました。

## 正しい歩き方と

## 安全な乗り方

6月24日「交通安全教室」実施

6月24日（金）に、

関屋小学校のグラウンドと校舎内を使って「交通安全教室」を実施しました。この教室は、毎年、関屋小学校区青少年育成協議会・関屋小学校 PTA・関屋小学校の三つが主催し、関屋小学校区交通安全推進協議会・新潟中央交通安全協会 関屋本村支部の二つが共催して行う事業です。

### 安全に乗りこなそう

### 大切な自転車

自転車を持つ 2 年生と 3・4 年生は、自分の自転車に乗りながら、信号機や交差点のある模擬コースを使って自転車乗りの実習をしました。5・6 年生は、DVD を視聴しながら交通安全について考えました。

### 「交通」のきまりについて

### しっかり学びました

この教室を通して、子どもたちは、交通安全についての関心



信号機や交差点のある模擬コースで実習を...



たくさんのボランティアの皆さんの見守っている前で...  
(写真提供=関屋小地区青少年育成協議会会長・米山健一さん)

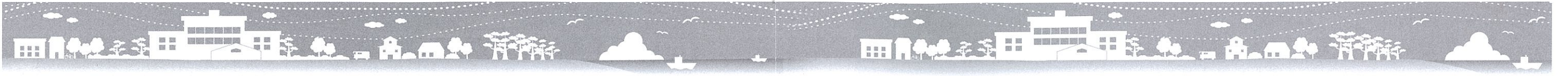
### 地域の皆さんに感謝します

そして、自分たちの安全を守ってくれる地域の人々の気持ちに触れる中で、感謝する気持ちが育つていくと思います。

〈文責 関屋小学校教頭 小林淳英さん〉

が高まると共に、交通のきまりについての理解が深まったと思います。

また、自分の道路歩行の仕方や自転車の乗り方を振り返り、安全な歩行の仕方や自転車の正しい乗り方を身に付けるためのよい機会となりました。



Q 何人ぐらいの人がここで働いているんですか？  
A いま、6人ですよ。  
Q 一日に何人ぐらいの相談が来るんですか？

A 新しい相談は一つか二つですが、継続しての相談電話はたくさん来ますよ。

**まず電話、それから自宅訪問に**  
Q 相談はいつも電話で行うんですか？

A そうです。ね。電話で相談してから、ご自宅に訪問することが多いようです。

Q 最近ほどのような相談が多いんですか？  
A 最近だと、認知症の方についての相談が多いですね。

Q 高齢者と接する時に心掛けていますか？  
A 最近だと、認知症の方についての相談が多いですね。

Q 高齢者がすべて「人の先輩」生の子供ですか？  
A 最近だと、認知症の方についての相談が多いですね。

Q 第四銀行に就職して、どうして窓口担当を希望されたんですか？  
A 窓口を通して、色々な方とかかわりたいと思っただけです。

Q いま、一日に何人ぐらいのお客さんがいらっしゃるんですか？  
A そうです。ね、約200人から300人ぐらいでしょうか。

Q お客さまが「ありがとうございます」と言うまで、丁寧に分かりやすく、丁寧に分かるか、大変なことは何ですか？  
A お客さまにいかに分かり易く説明できるか、でしょうか。

Q 仕事を残ったことは？  
A お客さまが「ありがとうございます」と言うまで、丁寧に分かりやすく、丁寧に分かるか、大変なことは何ですか？

# インタビューは関屋中学校1年生の生徒さんです 関屋地区のみなさん、どうぞよろしく…



こんにちは

Q お客さまが「ありがとうございます」と言うまで、丁寧に分かりやすく、丁寧に分かるか、大変なことは何ですか？  
A お客さまにいかに分かり易く説明できるか、でしょうか。

Q 仕事を残ったことは？  
A お客さまが「ありがとうございます」と言うまで、丁寧に分かりやすく、丁寧に分かるか、大変なことは何ですか？

Q お客さまが「ありがとうございます」と言うまで、丁寧に分かりやすく、丁寧に分かるか、大変なことは何ですか？  
A お客さまにいかに分かり易く説明できるか、でしょうか。

## お世話する方との信頼関係を築くこと

A みなさん、人生の先輩なので尊敬を守るようにしています。趣味や好きなことは生きる力になるので、しっかりとお話を聞きます。

Q 仕事を残ったことは？  
A お客さまが「ありがとうございます」と言うまで、丁寧に分かりやすく、丁寧に分かるか、大変なことは何ですか？

Q 高齢者の方と信頼関係を築くこと、大切なことは？  
A お互いの信頼関係を作り上げるまでに3年かかったこともあります。

Q 高齢者が身体も心も健康で元気に暮らすには何が大切でしょうか？  
A 目標や好きなものを持ち、生きがいを作ることでしょうか。

Q 具体的な高齢者の方をどのようサポートしているのですか？  
A 介護保険、デイサービス、ホームヘルパーさんの紹介などをその方に適するようにと考えています。

Q この仕事を残っていて、よかったこと、またやりがいを感じるのどんな時ですか？  
A お世話する方との信頼関係が築けた時、ひとりで生活するのが大変だった方がひとりでなんとかなったように感じた時、「よかったな」と思います。



新潟市地域包括支援センター 関屋・白新 (新潟市中央区関屋大川前1-2-36)  
看護師 山際陽子さん



横尾誠太郎さん 高橋絵梨香さん 櫻井優理さん  
途切れなく質問、チームワークよろしく… ぼんぼんと

## 心の中の一言… お客様からの「ありがとう」

して欲しいことにしっかり答えられたときも心に残ります。

Q この仕事はいつごろからやりたかったんですか？  
A 専門学校の1年生のとき、いろいろな職業の紹介を見て、その中から第四銀行を選びました。

Q より豊かな人生をライフプランの積み立てで「ライフプラン」とは何ですか？  
A 一人ひとりの人生設計のようなものです。

Q 人生には就職、結婚、出産、退職、ご不幸などの大きな出来事があります。それをふまえたライフプランを立てることで、より豊かな人生を送ってもらえるようサポートしています。

Q それで、ライフプランに応じて、どのようなサポートをするんですか？  
A 「そのために、この積み立てはいかがでしょうか」などご提案しています。

Q 失敗は許されませんか？  
A 絶対に失敗しないように気を付けています。



第四銀行 白山支店  
窓口担当 滝澤千穂子さん



横山景一さん 竹中彩響さん 三輪柊友さん  
真剣に、そして、なごやかに…

障がいのある方に偏見をもたないように！  
Q 高齢者が健康で元気に過ごすために、私たちにできることはありますか？  
A 高齢者は若い人を見ているだけでもパワーがもらえます。病気や障がいのある高齢者を見ても偏見を持たないでください。もしも、困っている方々を見つけたら、自分たちだけで解決しようと思わずに、どうぞ大人の力を借りてください。

Q 高齢者が健康で元気に過ごすために、私たちにできることはありますか？  
A 高齢者は若い人を見ているだけでもパワーがもらえます。病気や障がいのある高齢者を見ても偏見を持たないでください。もしも、困っている方々を見つけたら、自分たちだけで解決しようと思わずに、どうぞ大人の力を借りてください。

Q 高齢者が健康で元気に過ごすために、私たちにできることはありますか？  
A 高齢者は若い人を見ているだけでもパワーがもらえます。病気や障がいのある高齢者を見ても偏見を持たないでください。もしも、困っている方々を見つけたら、自分たちだけで解決しようと思わずに、どうぞ大人の力を借りてください。

Q 高齢者が健康で元気に過ごすために、私たちにできることはありますか？  
A 高齢者は若い人を見ているだけでもパワーがもらえます。病気や障がいのある高齢者を見ても偏見を持たないでください。もしも、困っている方々を見つけたら、自分たちだけで解決しようと思わずに、どうぞ大人の力を借りてください。

7月11日(月) 関屋中学校でインタビューを終えて  
横尾誠太郎さん  
資料や説明で、このセンターについて詳しく知ることができて良かったです。

7月11日(月) 関屋中学校でインタビューを終えて  
櫻井優理さん  
介護保険を初めて知りました。山際さんたちの支えがあり、高齢者の方の生活が成り立っていると実感しました。

7月11日(月) 関屋中学校でインタビューを終えて  
高橋絵梨香さん  
インタビューで高齢者との接し方が分かりました。私も偏見の目で見ることなく、不安なときは大人に相談したいです。

7月11日(月) 関屋中学校でインタビューを終えて  
横山景一さん  
インタビューのおかげで、銀行の仕事の内容をよく知ることができました。銀行の方々、ほんとうにありがとうございます。

7月11日(月) 関屋中学校でインタビューを終えて  
竹中彩響さん  
銀行には私たちの知らないことがたくさんあると知りました。銀行の仕事は私たちがしっかりサポートしてくれていることをインタビューを通して知りました。

7月11日(月) 関屋中学校でインタビューを終えて  
三輪柊友さん  
僕は今まで銀行の仕事について全く知りませんでした。しかし、銀行のインタビューを通して、銀行のことに興味を持ちました。

お金は一番大切なものと思っているので、大切に扱っております。  
Q 仕事にまつまわってしまったり、どうしていますか？  
A みんなで協力して相談します。  
Q これから、もっと頑張りたいことは？  
A 仕事についてもっとたくさん勉強すること、お客さまのライフプランに対してよりよいアドバイスができるようにしていくことです。



「今年は花火が上がりますよ」

「今年は花火あがりですか」という声に「はい、あがりですよ」「楽しみですね」とお互い笑顔であいさつを交わし迎えた7月16

夕焼け

小焼けの

関屋の浜辺

花火が上がる

日(土)午後7時30分「第15回関屋浜海の花火大会」が2年ぶりに始まりました。

実はこの花火大会、浜茶屋の方々が始めて人気が上がりますよ

## 関屋の浜で花火を大満喫

人が増えたため、今後開催するには警備や違法駐車、交通渋滞に対応しなければ開催できないと3年前の平成25年に警告を受けて実行体制が大きく変わっているのです。浜茶屋だけでなく地域の方々のご理解をいただいで進めるようになりました。

平成25年は、開催するまでの準備は整ったのですが予算が倍になり開催中止。翌26年は、立ち上げから時間をかけて、大会実行委員会を編成して臨み無事開催。好評をいただきました。これで、翌年以降のノウハウができたと思っただけ、平成27年は、浜茶屋組合が自信がないと開催見送り…。

多くのファンに期待されて

昨年花火大会が開催されず、花火大会を期待する声があちこちで聞こえてきました。

今年は、雰囲気盛り上げ、大会



海上から打ち上げられる花火を身近で観る楽しさ…。

開催へと機運を醸成…。共催となる浜茶屋組合も早くに開催の意思を固めていただき準備にかかりました。

中央署との協議、地域へのごあいさつ、協賛広告集め、パンフレット造り、花火屋さんとの打ち合わせ、当日の打ち上げシナリオ作りとほとんどが手作りなのです。

おかげさまで、コミュニティ協議会をはじめ、町内会や地域の方々からもメッセージ協賛をいただき、開催することができ感謝感激です。

思い思いに  
楽しめる花火大会に

この花火大会は、決して規模の大きい花火大会ではありません。「家において、花火の音が聞こえてから浜に向かうと、着いたころには終わっていた」「お酒を飲みながら見ているとあつという間に終わるので、夕方先にお酒を飲んで、まばたきしないで花火を見てください」と言われるほど…。ですが、その手作り感がいいのか、のどかな中に大きな共感をいただくことができました。

コミ協をはじめ地域の方のご協力に深く感謝申し上げ、来年はどんな花火にしようかと思いを馳せています。



浴衣ガールズ(新大ヨット部のみなさん)の募金も大きな収入源に…。

関屋浜海の花火大会顧問  
関屋小学校区コミュニティ協議会顧問  
新潟市議会議員 吉田孝志